

大会名 Competition	第19回能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
No. M-11	Year Month Day Time 2006 年 5 月 5 日 9 : 00
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B
市立桜宮高	(29 1st 17 22 2nd 10 30 3rd 18 16 4th 26 OT)	普通寺第一高
97 ○		71 ●

主審:Referee
渡 邊 亮 (福島)
副審:Umpire
久 米 克 弥 (秋田)
テーブル・オフィシャルズ:Table officials
秋田県立花輪高等学校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	渡 部 陽	CAP	2	0	1	0	1	4	×	黒 田 恵 太	CAP	11	2	2	1	1
5	×	平 井 清 貴		23	7	1	0	1	5	×	松 林 弘 祐		15	1	6	0	0
6	/	柳 原 緋呂樹		5	0	1	3	0	6	×	赤 坂 英 彰		8	2	1	0	3
7	×	記 剣士郎		16	4	2	0	0	7		本 井 敏 雄		-	-	-	-	-
8	×	高 橋 伸太郎		6	0	2	2	1	8	/	藤 原 辰 徳		4	0	2	0	1
9	×	吉 永 隼 正		13	0	6	1	0	9	×	近 井 恭 平		8	0	2	4	2
10	/	森 田 真 幸		11	3	1	0	0	10	/	高 畑 三 四 郎		0	0	0	0	0
11	/	城 賢一郎		7	0	3	1	1	11	/	徳 井 毅		1	0	0	1	0
12	/	長 岡 康 平		4	0	1	2	1	12	/	長 谷 川 悠 貴		1	0	0	1	2
13	/	辻 田 裕 大		0	0	0	0	0	13	×	辻 健 太		21	0	9	3	2
14	/	平 石 大 祐		0	0	0	0	0	14	/	香 川 貴 洋		0	0	0	0	0
15	/	神 野 修 平		4	0	2	0	0	15	/	植 松 諒 一		2	0	1	0	2
16	/	馬 場 一 宏		0	0	0	0	1				-	-	-	-	-	
17	/	市 原 侑 弥		6	0	3	0	1				-	-	-	-	-	
18		中 本 淳 也		-	-	-	-	-				-	-	-	-	-	
コチ		小 村 基							コチ		松 岡 修						
									アコチ		豊 嶋 彩 華						
合 計				97	14	23	9	7	合 計				71	5	23	10	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P* イントシュート 2P:2P* イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第一クォーターは、桜宮⑨吉永、⑦記が連続ゴールを決め先制。対する普通寺は④黒田の3Pで応戦。しかし、桜宮の厳しいディフェンスに得点を重ねることができず、残り6分でタイムアウト。その後④黒田の3Pや⑤松林の得点で、残り4分で1点差を争う展開。しかし、桜宮⑦記のスティールから一気に流れが変わり桜宮の連続ゴールで29-17で終了。

第二クォーター開始早々、桜宮⑤平井が3連続3Pを決める。対する普通寺は、⑤松林を中心に多彩な攻撃を試みるが中々得点に結びつかず残り5分までノーゴール。⑫長谷川を投入したり、マンツーマンディフェンスに変化させたりするが、スタメンをすべて入れ替えた桜宮の流れを止めることができず前半終了。

第三クォーター開始早々から、マンツーマンディフェンスの普通寺に対し、桜宮⑤平井、⑦記、⑩森田の三人で3Pを8本決めるなど、おもしろいように桜宮のシュートが決まる。一方、普通寺は⑬辻がジャンプシュートやゴール下のシュートなどを決めて応戦するが、流れは変わらず81-45で桜宮の大量リードで終了。

第四クォーターは、スタメンをすべて入れ替えた桜宮に対し、普通寺も⑥赤坂、⑬辻の連続ゴールで意地を見せる。桜宮も⑪城、⑰市原のジャンプシュートなどで応戦。普通寺も⑤松林のアシストやドリブルインなどで得点。しかし、第三クォーターまで大量リードを奪った桜宮が余裕の勝利で試合終了。桜宮の厳しいディフェンスや、ブレイク、確立の高い3Pなど、多彩な攻撃が印象的な試合であった。